

特集

地域医療構想を踏まえた 病院機能の選択

人口構造の急激な変化により各地域の傷病構造が大きく変化している。地域医療構想に先立って出された推計で示された変化が現実のものとなりつつあり、診療報酬の改定もその変化への対応を迫る形になっている。また、入院患者のニーズは複合化している。すでに要介護状態にある高齢者が発症する肺炎や心不全の急性増悪への対応が増え、急性期病院への入院に占める割合が高くなってきている。このような患者は治療後状態が落ち着くと、直接介護の現場や在宅に戻っていく。そして、その受け入れ態勢の可否が平均在院日数に影響する。つまり、急性期医療から慢性期医療のニーズ、そして医療と介護ニーズの複合化が高齢化とともに進んでいる。本企画では、こうした変化に各病院がどのように向き合って病床機能を整備していくのか、あるいは整備しようとしているのかについて、広く関係者の考えを伺った。

[企画・松田 晋哉]

●総論

- 0016 地域医療構想の現状と課題 鈴木 健彦
- 0022 データから考える地域医療構想の現状と課題 今村 知明

●自院の位置づけをどう考えて機能選択してきたか

- 0026 急性期を中心とした病院における機能選択の考え方 牧野 憲一
- 0030 回復期を中心とした病院における機能選択の考え方 戸田 爲久
- 0035 地域密着多機能病院を目指した機能選択の考え方 井川 誠一郎

●病院ごとの立ち位置に応じた機能選択

- 0040 過疎地域の病院における機能選択の現状と課題 住友 正幸
- 0044 民間病院からみた病院における機能選択の現状と課題 江頭 啓介
- 0050 With コロナ時代の地域医療構想を考える 望月 泉

●病院の機能選択をどうみるか

- 0056 地域医療構想アドバイザーからみた病院における機能選択の現状と課題
伊藤 健一

対談

0001

猪口雄二 × 松田晋哉

新型コロナが拍車をかける 病院機能の選択



特別記事

0062 地方の弱小病院の事務長が直面した医師確保の厳しい現実と打開策 實吉 俊介

連載

0008 **アーキテクチャー × マネジメント [73]**

東京都済生会中央病院 中山 純一

0068 **事例と財務から読み解く地域に根差した中小病院の経営 [25]**

社会福祉法人あそか会 あそか病院

経営改善への取り組みと COVID-19 クラスタへの対応 深澤 宏一

0074 **病院で発生する「悩み」の解きほぐし方 [9]**

このお金は支払わなければならないのでしょうか？ 越後 純子

0078 **感染症新時代 病院はどう生き抜くか [4]**

武蔵野中央病院・大西潤子看護部長インタビュー (2) 堀 成美

BOOK Review

0073 『基礎から学ぶ 楽しい疫学 第4版』 [評者] 坂本 史衣

0087 『世界一わかりやすい「医療政策」の教科書』 [評者] 二木 立

0083 Information [新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 関連記事・論文のご案内]

0089 BACK NUMBER

0090 投稿規定

0092 次号予告